

「ミメンバー？」

感情的必要のトップテン Part 8

今回の「感情的必要のトップテン」は、「注意を向けられる」です。

一緒に時間を過ごす

愛する人と一緒に時間を過ごすことにとって代わるものではありません。時間というものは貴重なものです。それゆえ、貴重な時間を人と一緒に過ごすことは、思いやりを示すすばらしい方法なのです。忙しい親でも、他の事は忘れて、子供にだけ集中して10分でも15分でも遊んであげると子供は喜びます。

個人的に時間を過ごす

「注意を払われる」という感情的必要はグループの中では完全には満たされません。ですから愛する人のために二人だけで過ごす時間を持たなければなりません。私の知り合いラリーには3人の娘さんがいます。娘さんたちがまだ5才から10才位の頃、お父さんのラリーはそれぞれの娘と月に一回、二人だけでデートをしていました。レストランに行って一緒に食事をするのです。娘さんたちは月一回のデートの日をいつも心待ちにしていたと言っていました。このように育てられた女の子は健全な男性像を持つだろうと思わされます。

ミメンバー？

私は聖書学校で学ぶために家族で二年間アメリカに住みました。行った時は子供が3人いて、向こうで4人目が生まれました。毎日午前は授業、午後は仕事、夕食後は宿題などがあり、かなり忙しかったので子供たちとゆっくり過ごすことが中々できませんでした。でもそんななか、4才の息子スカイと二人だけで食事をしなければならなかったことがありました。私はその事をそれほど気にかけてはいませんでした。それからしばらくしてスカイはたどたどしい英語で、「ミメンバー？この前二人だけで食事をしたよね？」と、その時の事をいかにも特別な時であったかのように話してくれました。スカイのうれしそうな顔を見て、家族であっても二人だけで時間を過ごすことの大切さを知らされました。どうぞあなたも愛する人と二人だけの時間を過ごしてください。